

科目名	看護のための物理学		時期		時間	単位
担当教員	非常勤講師		1年次	前期	30時間	1単位
科目設定理由	最近の医療現場は、技術革新に伴ってより多くの物理学的要素を必要とする状況に変化している。また、看護学の分野でも根拠のある看護の追求を前面に据えた教育が求められている。そこで、科学的根拠に基づいた安全・安楽な看護技術の提供に不可欠である物理学の基礎と看護実践との関連を学ぶため当該科目を設定した。					
学習目標	1 対象にとってより快適な療養環境に必要な物理学的視点を理解する 2 看護師にとって質の高い看護実践に必要な物理学的視点を理解する					
授 業 計 画						
回数	項目	内 容			備 考	
1~2	力のモーメント・てこの原理	1 力のモーメント 2 てこの原理 3 筋肉の張力と関節にはたらく力 4 腰にかかる力			講義	
3~4	看護ボディメカニクスの物理	1 患者を動かす方法			講義	
5~6	身近な圧力	1 圧力とは 2 圧力変化による人間への影響			講義	
7~8	吸引器と吸引の物理	1 呼吸運動のメカニズム 2 吸引（ドレナージ） 3 サイフォン			講義	
9~10	点滴静脈内注射の物理	1 点滴静脈内注射のセッティング 2 流量の調節 3 バッグの高さ			講義	
11	循環器の物理	1 血液循環と血圧 2 血圧の重力による影響			講義	
12	感覚器の物理	1 感覚 2 聴覚 3 視覚			講義	
13	放射線の特性と基礎知識	1 電磁波 2 X線 3 放射線防御 4 放射線同位元素 5 放射線元素の崩壊と基礎知識			講義	
14	体温制御の物理	1 体温調節			講義	
15	試験					
使用テキスト	看護学生のための物理学		佐藤 和良		医学書院	
	[完全版]ベッドサイドを科学する 看護に生かす物理学		平田 雅子		学研メディカル秀潤社	
参考図書・資料等						
評価方法	筆記試験					